

2026年3月19日

女性活躍推進に優れた企業として4年連続で「なでしこ銘柄」に選定

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社（社長：笹山 晋一、以下「東京ガス」）は、このたび、女性活躍推進に優れた企業として、経済産業省と東京証券取引所が共同で実施する「令和7年度『なでしこ銘柄』」（以下「なでしこ銘柄」）に選定されました。東京ガスが「なでしこ銘柄」に選定されるのは4年連続、9回目となります。



「なでしこ銘柄」は、経済産業省と東京証券取引所が共同で、女性活躍推進に優れた企業を「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することで、企業への投資を促進し、各社の取り組みを加速化していくことを狙いとしています。

東京ガスは、「経営戦略と紐付けた女性活躍推進」に加え、「採用から登用までの一貫したキャリア形成支援」「共働き・共育てを可能にする性別を問わない両立支援」を進めており、これらの取り組み・成果が評価され、4年連続で選定されました。

東京ガスグループは、「多様な人材の尊重と挑戦による成長」を経営の重要課題（マテリアリティ^{*1}）に掲げ、多様な知・経験・スキルをもつ人材が最大限能力を発揮できるよう DE&I（ダイバーシティ、エクイティ & インクルージョン）を推進しています。

なかでも女性活躍を端緒と位置付け、活躍の場の創出、キャリア形成に向けたサポート、多様なロールモデルに関する情報提供、柔軟な働き方の推進、性別を問わない全社員の仕事と育児の両立支援などのさまざまな取り組みを進めています^{*2}。

また、こうした取り組みや実績を社外へ広く公開・発信することで、社会における DE&I 推進にも貢献したいと考えています。

今後も、DE&I の取り組みを通じて、グループ員一人ひとりと東京ガスグループ双方の成長を目指すとともに、多様な人々が生き生きと活躍できる環境づくりを牽引していきます。

<参考>

■経営戦略と連動した女性活躍推進の取り組み

東京ガスは、グループ経営ビジョン『Compass2030』において、事業戦略の実現に向けた人事戦略として人事の基本方針を立て「多様性がぶつかりあい切磋琢磨する場をつくる」ことや、ダイバーシティの取り組みを推進することを表明しています。

2024年度に、「DE&I推進担当役員」を設置し、CHRO、人事部内専任組織とともに取り組みを強化。2025年度にマテリアリティを改訂し、「多様な人材の尊重と挑戦による成長」を事業成長に必要な「変革」の基盤として位置づけました。

■多様な人材活躍のための取り組みについて

(1) 女性の活躍推進

- ・女性管理職比率は10年で2倍

<東京ガスにおける女性管理職比率>



- ・「安心して働ける職場づくり」、「キャリア形成・成長支援」を目的とした社内セミナー*3等の開催



*1: 東京ガスグループの「マテリアリティ」は[こちら](#)

*2: 東京ガスの女性活躍推進について詳しくは[こちら](#)

*3: 女性向け社内セミナー「キャリアライフ・ビュッフェ」(2025年10月開催)の実施内容については[こちら](#)

以上